

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	リサイクル家具類販売事業				事務事業コード	03804	
部 名	市民環境部	課 名	資源リサイクル課	係 名	リサイクルプラザ	部課コード	030400

1. 事業概要

総合計画コード	4121	4211				
事業年度	H 12 年度 ~ H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業			
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市リサイクルプラザ設置及び管理条例、朝霞市リサイクル家具類販売取扱基準			
めざす目的成果	市内の家庭から引き取った家具をシルバー工房で補修し、毎月抽選により低価格で販売することにより、限りある資源の有効利用とごみの減量化が図られている。					
事業内容	市内の家庭で不用となった家具を引き取り、シルバー工房で補修後、毎月抽選による展示販売業務を行う。					
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 リサイクル家具の引き取り、修理、展示及び当選家具の引渡し業務等をシルバー人材センターに委託し、職員(一般職非常勤職員を含む)は、家具の申し込み受付、抽選・販売業務を行っている。					

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		市内の家庭で不用となった家具を引き取り、補修して毎月抽選により展示販売した。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		5,903	6,176	6,038	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
		[ホ]一般財源	5,903	6,176	6,038	
b 人件費		1,466	1,466	1,466		
総コスト(a 事業費 + b 人件費)			7,369	7,642	7,504	
投入労働量	常勤職員等(人工)	0.20 人	0.20 人	0.20 人		
	一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間		
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 281千円 役務費 25千円 委託料 4,954千円 使用料及び賃借料 778千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 家具収集点数	点	460 (431)	470 (—)	480 (—)	H 32 年度
	② 家具持込点数	点	190 (180)	190 (—)	195 (—)	H 32 年度
成 果	① 家具展示点数	点	620 (550)	630 (—)	640 (—)	H 32 年度
	② 家具販売点数	点	580 (496)	590 (—)	600 (—)	H 32 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input type="radio"/> A 必要性が高い	<input checked="" type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 限りある資源の有効利用を図り、資源循環型社会を構築するとともに、ごみの減量化を進める上で必要性があり、公平かつ低価格で販売することができる。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> リサイクルプラザ2階の空調設備機器の交換工事を2月から3月に実施したことに伴い、2ヶ月間に渡り、2階の家具展示販売コーナーのスペースが使用できなかったため、家具の展示点数、販売点数は成果指標を下回ることとなったが、家具の収集点数、持込点数については、活動指標には届かなかったものの、概ね指標に近い実績数値となった。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 家具類の持込ができない方のため、家具類の収集を引続き実施するなど配慮した。 参加と協働: 市民の方がいつでも購入の申込ができるように、広報等でのPRに努めた。 経営的な視点: 現行の運営経費を上回らないことを前提に、事業の効率化を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 家具の販売方法等について、改善の検討を行うとともに、より多くの市民に利用いただけるよう広報等でPRしていく必要がある。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	家具の販売方法等について、入学時期に合わせた学習机フェアなど、時節に合った特集を企画するなどの工夫を行うほか、引き続き業務の改善に努めていく。				